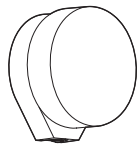
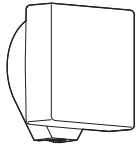


施工説明書

住宅用照明器具 (リモコンFreePaポーチライト)



丸型カバー
タイプ



角型カバー
タイプ

- 品番 LGWC80110KLE1 (丸型カバー オフブラック)
- LGWC80111KLE1 (丸型カバー プラチナメタリック)
- LGWC80112KLE1 (角型カバー オフブラック)
- LGWC80113KLE1 (角型カバー プラチナメタリック)

お客様へ 器具の施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店、工事店に依頼してください。

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

■取付面

●次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

・補強のない場所 (ベニヤ板や石こうボードなど) ×

・浴室などの湿気の多い場所 ×

・傾斜した場所 ×

・取付面が本体パッキンより小さい場所 ×



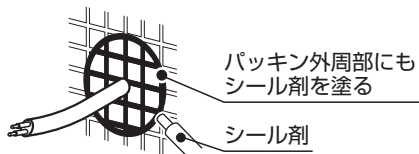
禁止

◎この器具は防雨型、壁面取付専用です。(防湿型ではありません。)

●取付面と本体パッキンのスキマおよびパッキン外周部にシール剤を塗る



必ず守る

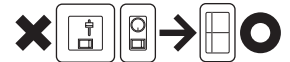


取付面と本体パッキンとのスキマを防水シール剤などで埋めてください。防水が不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



◎調光器の取り外しが必要です。



必ず守る

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。



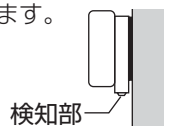
必ず守る

●検知部が下になるように取り付ける

浸水による感電のおそれがあります。

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。



アース線接続

●接地工事は、電気設備の技術基準に従って確実に

行う
接地不完全な場合、感電のおそれがあります。

⚠ 注意



禁止

- 温度の高くなるものの上に取り付けない
火災の原因となることがあります。
- ガス機器や排気筒の上に取り付けしないでください。



必ず守る

- 器具の取り付け取り外しは
手袋など保護具を使用する
けがのおそれがあります。

施工前のご確認事項

取付場所についてのご注意

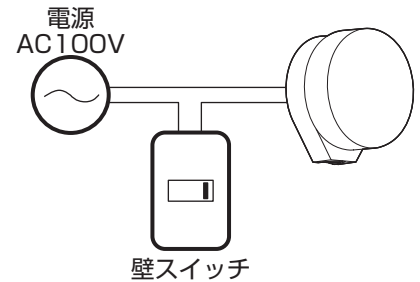
- 次のような場所には取り付けしないでください。
この器具は、周囲の明るさと温度変化をセンサで検知して動作するため、以下のような場所に取り付けると誤動作の原因となります。

<p>✗ 反射の強い床面のある場所</p>	<p>✗ 風などでよくゆるる植物の近くなど</p>	<p>✗ 取り付け高さが2.5mを超える場所</p>	<p>✗ エアコンの吹き出し口、換気扇の近く</p>	<p>✗ 他の照明器具に近い場所 40cm以内</p>
<p>✗ 交通量の多い道路に面した場所</p>	<p>✗ 前面に障害物のある場所 (透明なガラスも含む)</p>	<p>✗ 振動の激しいポールなど不安定な場所</p>	<p>✗ 昼間でも暗い所や夜間でも明るい場所</p>	

- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

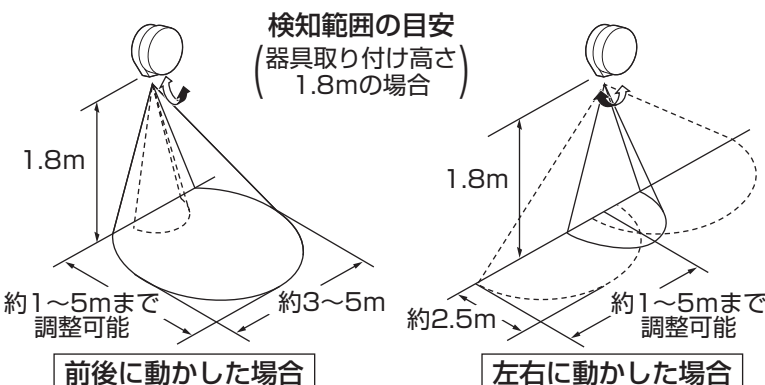
配線についてのご注意

- 必ず壁スイッチを設けてご使用ください。(スイッチは別途ご用意ください)
・点灯に異常が発生したとき、リセットできません。
- 壁スイッチにパイロットスイッチを使用すると、壁スイッチがONの状態でも照明器具が消灯状態(センサ待機状態)のときは、パイロットスイッチ表示が点灯しない場合があります。(故障ではありません)
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個まででご使用ください。(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)
- 通常は壁スイッチをONにした状態でご使用ください。
- 一般照明器具や換気扇との連動はできません。
- センサ子器を使つての多箇所検知はできません。



検知範囲について

- 検知部を動かして、検知範囲を調整できます。(検知部は全方向に約20度動きます。)
- 器具の取り付け高さ1.8m(標準)~2.5mの間では、検知範囲は変わりません。



ご注意

- ・この器具のセンサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、動物、自動車など人以外の動きも検知して照明が点灯する場合があります。また、静止状態の人などは検知しない場合があります。
- ・検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温、器具の取り付け高さや傾きなどにより変化します。
- ・夏場など、気温が体温に近い状態になると、温度変化が小さいため検知しない場合があります。
- ・センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しないことがあります。器具の故障ではありません。

各部のなまえと取り付けかた

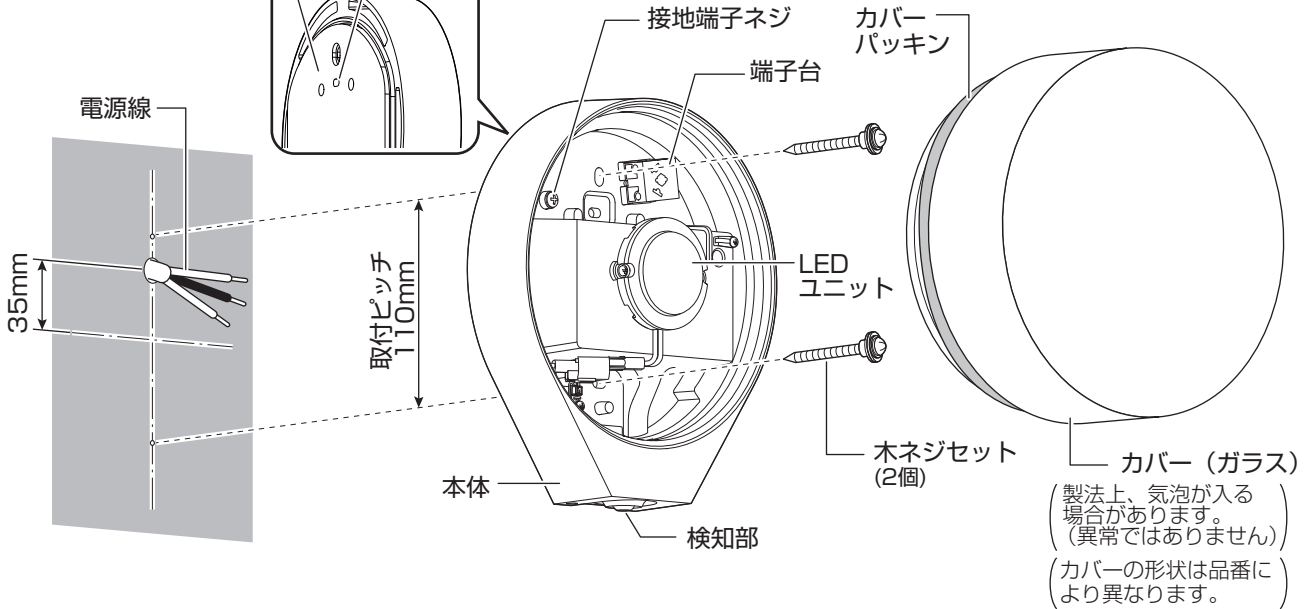
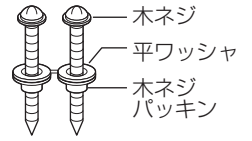
安全のため、電源を切ってから行ってください

●器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。

付属部品

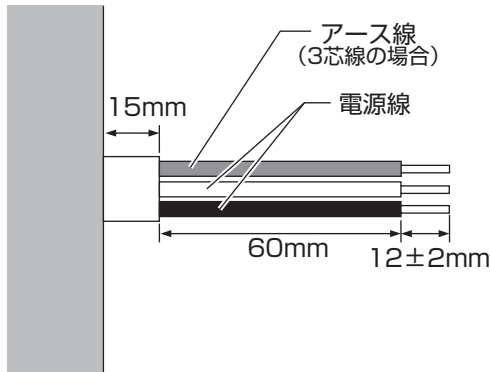
施工する前にまず付属部品をご確認ください

□木ネジセット (2個)
(木ネジパッキンを切り離して使用してください。)



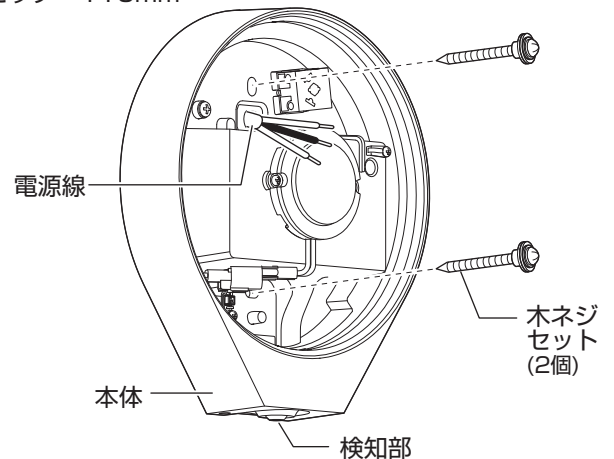
1 電源線を加工する

・適合電線：VVF φ1.6、φ2.0単線



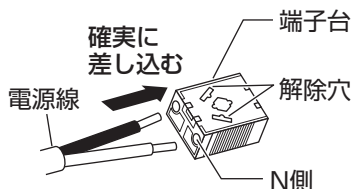
2 付属の木ネジセット (2個) で本体を取り付ける

- ・電源線を電源穴に通し、検知部を下に向けて取り付けてください。
- ・木ネジに平ワッシャ・木ネジパッキンが取り付けられていることを確認してください。
- ・取付ピッチ：110mm



3 端子台に電源線を接続する

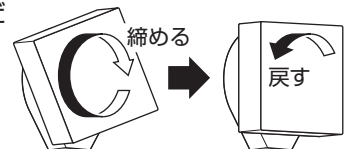
・接地端子ネジからD種 (第3種) 接地工事を行ってください。



器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

4 本体にカバーを回して取り付ける

- ・カバーにカバーパッキンが取り付けられていることを確認し、確実に締め付けてください。
- ・角型カバータイプの器具は、カバーを最後まで締め付けた後、少し戻して角度調整してください。(90度以内)



検知範囲と点灯モードを設定する

昼間でも設定できます

- 設定リモコン（別売HK9435）で設定してください。

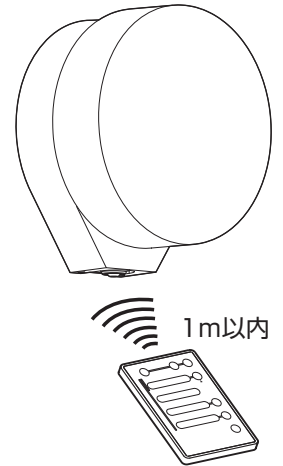
1 壁スイッチをONにする

- ・壁スイッチをONにした直後はリモコン操作できません。
40秒以上待ち、照明が一旦消えてから操作してください。

2 検知範囲を調整する

【手順】

- ①設定リモコンを器具に向け、自動点灯する周囲の明るさ「切」ボタン（ひと検知テスト用）を押す
 - ・リモコン信号を受信すると照明が1回点滅するアンサーバックにてお知らせします。
 - ・アンサーバック後、設定されているひと検知点灯保持時間点灯後、消灯します。
- ②器具から離れる
- ③消灯後器具に近づいて、検知範囲を確認する
 - ・昼間でも器具に近づいたら5秒間点灯します。
- ④検知範囲を変更したい場合は検知部を動かし調整する
 - ・検知部は全方向に約20度動きます。（☞2ページ「検知範囲について」参照）
- ⑤検知範囲の外に出る
- ⑥消灯したら器具に近づいて、点灯することを確認する
- ⑦自動点灯する周囲の明るさを設定する（出荷時は『暗い』）



3 使いかたに合わせて点灯モードなどを設定する

詳しくは☞取扱説明書6～7ページ参照

- ご使用前に、設定リモコンで使いたい点灯モード、設定項目を設定してください。
- 出荷時には、『FreePa ON/OFF点灯』モードに設定しています。
- 以下の点灯モードがあります。

FreePa お出迎え点灯

- ・暗くなるとほんのり（約20%の明るさで）点灯します。
人を検知すると100%点灯します。

FreePa お出迎え点灯+フラッシュ

- ・防犯機能を備えたお出迎え点灯モードです。
設定時間以上人を検知するとフラッシュ（点滅）します。

FreePa ON/OFF点灯（出荷時）

- ・暗い時に人を検知すると点灯します。

FreePa ON/OFF点灯+フラッシュ

- ・防犯機能を備えたON/OFF点灯モードです。
設定時間以上人を検知するとフラッシュ（点滅）します。

明るさセンサ

- ・暗くなると、人がいなくても点灯します。

